十日町市

報道資料

平成31年１月８日
十日町市スポーツ振興課

2016 リオデジャネイロ五輪カヌー競技銅メダリスト 羽根田卓也選手のトレーニングキャンプについて

2016リオデジャネイロオリンピック競技大会カヌー競技スラローム男子Ｃ－１種目で、日本人初の３位入賞を果たした羽根田卓也選手が、コーチのミラン・クバン氏と金谷徹選手と共に、吉田クロスカントリー競技場においてクロスカントリースキーの合同トレーニングキャンプを行います。羽根田選手の来市は2017年以来、３年連続です。また、コーチを帯同しての当市での合同トレーニングは初となります。

記

１　日　　時　　平成31年１月18日(金)～22日(火)

２　会　　場　　十日町市吉田クロスカントリー競技場

３　来 訪 者　　羽根田　卓也 選手　（ミキハウス）
ミラン・クバン 氏　（日本オリンピック委員会・スロバキア国籍）
金谷　徹 選手　（福井県スポーツ協会）

４　添付資料　　別紙参考資料あり

※日程変更等がある場合は後日連絡します

■お問合せ先
十日町市スポーツ振興課
担当：岩田　竜一　☎025-756-5013（内線571）

2016 リオデジャネイロ五輪カヌースラローム競技 銅メダリスト
羽根田卓也（はねだたくや）選手（ミキハウス）プロフィール

1987 年生まれ。愛知県出身。幼少時からスポーツ一家で、7 歳～9 歳までは器械体操、9 歳から父と兄の影響でカヌースラロームを始める。

高校 3 年生で日本選手権を制すると、高校卒業後、世界レベルで活躍する事を目標に、カヌー強豪国であるスロバキアに単身渡る。

2006 年のワールドカップ 8 位、アジア選手権優勝を皮切りに世界で活躍。2008 北京オリンピック 14 位、2012 ロンドンオリンピック 7 位、2015 年 9 月 20 日に行われた世界選手権の結果で、リオデジャネイロ五輪への出場が内定。

そしてついに 2016 年リオデジャネイロ・オリンピックで銅メダルに輝く。

日本人のみではなく、アジア人として五輪カヌー競技でのメダル獲得は史上初の快挙。

スロバキアの首都ブラチスラバのコメニウス大学大学院を 2016 年に修了し、現在もスロバキアを拠点に選手活動を続けている。今後は、2020 東京五輪で金メダルを目指す。ミキハウス所属。

■主な戦績■

2006 年	ワールドカップ ８位・アジア選手権 優勝
2008 年	北京五輪 14 位・アジア選手権 優勝
2009 年	ワールドカップ 10 位
2010 年	ワールドカップ ７位・ワールドカップ 10 位　　アジア大会 銀メダル
2011 年	世界選手権 10 位
2012 年	ロンドン五輪 ７位
2013 年	ワールドカップ ５位
2014 年	世界選手権　５位・アジア大会金メダル
2016 年	ワールドカップ第３戦　３位
2016 年	リオデジャネイロ五輪 銅メダル獲得！！
2017 年	世界選手権フランス大会　７位
2018 年	アジア大会 金メダル

市長表敬訪問の様子（昨年）

羽根田選手のクロスカントリースキートレーニングの様子（昨年）